

県債の格付

適正な県債管理のもと高い格付を維持

◆ 本県発行体格付 (令和8年2月末現在)

【国内格付機関】 R&I		
AA+ (安定的)	信用力は極めて高く、優れた要素がある	日本国、 静岡県 、栃木県、愛知県、岡山県、埼玉県、宮城県、神戸市、千葉市
AA (ポジティブ)		(該当なし)
AA (安定的)		福井県、奈良県、徳島県

【格付理由】

2022年度の県内総生産は約18.3兆円と経済規模は比較的大きい。部品メーカーなども含めて輸送用機械産業が集積している。電気機械や化学、紙パルプなど幅広い製造業を擁するほか、豊富な水資源を活用した食料品・飲料の出荷額も大きい。県税の収入基盤は強固であり、経済基盤は極めて強い。

実質公債費比率(14.3%)や将来負担比率(234.1%)は早期健全化基準(25%、400%)に対しては余裕があり、いずれも問題ない水準である。

県として初めてとなった中期財政計画の策定も含め、鈴木知事の豊富な経験とノウハウが目下の県政運営に生かされているとみている。

【海外格付機関】 ムーディーズ		
A1(安定的) BCA:a2	中級の上位で、信用リスクが低いと判断される	日本国、 静岡県 、福岡県、広島県、札幌市、静岡市、浜松市、堺市
A1(安定的) BCA:a3		新潟県、横浜市、名古屋市、大阪市
A1(安定的) BCA:baa1		京都市

【格付理由】

中央政府による地方財政監視の強固な制度的枠組みがあり、強固な地域経済基盤が存在

経常的マージンと現金財政収支は、良好な債務構造により改善するとみられる

※ベースライン信用リスク評価(BCA)は、関係者もしくは政府による緊急時のいかなる支援もないと想定した場合の、発行体の単独ベースでの固有の信用力に関する意見である。すなわちBCAは、発行体が1つ以上の債務でのデフォルトを回避するために緊急時の支援を必要とする可能性についての、またはそうした緊急時の支援がない場合、1つ以上の債務で実際にデフォルトが発生しているという、意見である。BCAは確率指標であり、緊急時の支援がない場合に起こりうるデフォルトの規模についての意見を示すものではない。

(ムーディーズ・ジャパン株式会社『格付記号と定義』より引用)